

騒音防止と日照確保により生活環境を守ります

一人に優しい環境を目指して

環境ビジョン株式会社
 東京都豊島区南大塚2-31-13
 TEL : 03-3946-3411
 URL : <http://www.kankyovision.co.jp/>

都市環境の改善をサポート

1960年代後半から騒音規制法など騒音を規制する法律が次々に制定され、騒音に対する企業や人々の意識も大きく変わってきています。

こうした中で、今回の企業訪問では、より一層の騒音低減を目指して騒音対策に取り組まれている「環境ビジョン株式会社」をご紹介します。

環境ビジョン(株)は、建設工事等に伴い発生する騒音に対して、その事前調査・騒音対策(防音壁や仮設防音ハウスの建設等を含む)・定期検査までの一貫したエンジニアリングシステムにより近隣住民の生活や職場環境の維持・改善をサポートする企業です。本社は豊島区南大塚にあり、営業所は大阪府大阪市にあります。千葉県と埼玉県にある工場では、騒音対策に用いる防音パネルや鉄骨材料等の加工・組立(図1)、品質の確保・管理をされています。



図1 防音パネル加工・組立風景

現場の環境に合わせた騒音対策

建設作業現場等から発生する騒音対策の一つとして防音パネルが使われます(図2)。この防音パネルを現場の周辺環境や発生する騒音の大きさ等に合わせ、適切な性能の防音パネルの選定および防音壁や防音ハウスの構造・規模を決定し、工事区域をそれらで覆うことにより、周辺へ伝わる騒音を抑止します。また、作業に伴い発生する粉塵や臭いを遮る効果もあります。

更に周辺環境との調和を図るために、防音パネルの表面色を変えたり、イラストなどをフィルムにして貼り付けることもあるそうです。

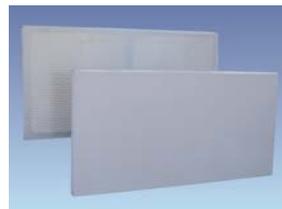


図2 防音パネル(鋼板製)



図3 採光パネル

新たなニーズに応えて

最近では、騒音対策と同時に、周辺環境への「日照」を考慮した対策も行っています。従来多く使用されている鋼板製の防音パネルでは、北側方向に日陰が出来てしまい、周りの民家やビルなどへの日照範囲や日照時間が少なくなってしまう。このような問題を緩和するために、採光パネルを開発し(図3)、日照を確保しつつ、騒音も従来の防音パネルと同等に防止できるノウハウを確立し、実用化(図4)しております。これらの、防音パネルや採光パネルの遮音性能・吸音性能は、依頼試験として都産技研の(結合)残響室で測定を行いました。



図4 採光パネルを使用した仮設防音ハウス

騒音に対する意識が高まるなかで、今後もより一層の騒音低減に向けた研究・商品開発を期待しております。

開発本部開発第一部 光音グループ <西が丘本部>
 渡辺 茂幸 TEL 03-3909-2151 内線 462
 E-mail : watanabe.shigeyuki@iri-tokyo.jp